

# MFAnews

一般社団法人 三重県サッカー協会 情報誌



No.3 冬号

号外



- ◇皇后杯JFA第42回全日本女子サッカー選手権  
11/28 【1回戦】真岡市総合運動公園陸上競技  
ヴィアティン三重レディース 1-8  
日テレ東京ベルディ・メニーナ

- ◇皇后杯JFA第42回全日本女子サッカー選手権  
12/5 【2回戦】上野運動公園  
伊賀FCくノー三重 11-0 ディオッサ出雲FC  
12/12 【3回戦】Axisバードスタジアム  
伊賀FCくノー三重 0-1 ジェフ市原・千葉



- ◇JFA第25回全日本U-15女子サッカー選手権大会  
12/12 【1回戦】三重交通Gスポーツの杜鈴鹿  
楠クラブレディース 5-0 松本山雅FCレディースU15  
12/13 【2回戦】三重交通Gスポーツの杜鈴鹿  
楠クラブレディース 0-4 NGUラブリッジ名古屋



4年ぶりに全国出場を果たした楠クラブ。  
初戦を5-0と快勝し2回戦に駒を進めるも、NGUラ  
ブリッジ名古屋に行く手を阻まれた。  
チーム一丸となった戦いは、常に観る者に清々し  
さを感じさせてくれた。健闘に拍手と感謝を！

MFAnews (No.3冬号) の号外として両クラブ  
の結果をお届けします。

[フォトギャラリー](#) 松本山雅U15戦



◇JFA第24回全日本U18女子サッカー選手権  
1/3 【1回戦】 J-GREEN堺S3

伊賀FCくノ一三重サテライト 1 - 2  
AICシーガル広島レディース  
[試合結果 \(JFA\)](#)

◇第53回全国高等専門サッカー選手大会  
2020/12/19 【2回戦】 時之栖スポーツセンター  
近畿大学高専 1-0 都城高専  
2020/12/20 【3回戦】 時之栖スポーツセンター  
近畿大学高専 5-1 福井高専  
2020/12/21 【決勝戦】 時之栖スポーツセンター  
近畿大学高専 0-4 鹿児島高専

今年53回を数える歴史ある大会は、優勝28回・準優勝9回の実績を誇る鹿児島高専との闘いの場でもある。2005年（第38回大会）に神戸市立高専を下し初優勝した近畿大学付属高専は鹿児島高専に次ぐ7回の優勝を果たしている。7回の優勝の内5回が鹿児島高専との決勝戦であり、4回の準優勝は全て鹿児島高専に敗れる結果である。2016年（第49回）以来3大会連続の準優勝、今年こそはの意気込みは強いものがあつたが、強豪校に屈する結果となった。



《澤田一雄 監督》

1994年に日本で最初のジュニアフットサルスクールを開講して、バーモントカップ大会優勝、準優勝、3位も戦果してフットサルをいち早く取り入れサッカーに生かし、金崎夢生、妹尾直哉などのJリーガー、矢内大介等のFリーガーを育成しています。U15の全国大会での戦績は第3位が1回で後は予選敗退しています。開催県代表としてふさわしい戦いをして、予選突破、全国制覇を目標に頑張ります。

《福本開選手》

開催県代表として、本大会に出場出来ることをとても光栄に思います。指導して下さった監督、コーチをはじめ、応援してくれている家族への感謝の気持ちを忘れず、ラピドのスローガンである「負けない気持ち」「あきらめない気持ち」「強い気持ち」を持って全国制覇を目指します。

※JFA、大会チーム紹介より転用しました



◇JFA第26回全日本U15フットサル選手権  
2021/1/9-11 三重県営サンアリーナ  
プレーヤー達の活躍はもとより、エントリー外のプレーヤーは運営補助員として活躍してくれました。感謝です！

{1次ラウンド}

津ラビドFC 2 - 3 道都Jrユース (北海道地域第1代表)  
津ラビドFC 4 - 1 フローレンエース (九州地域第2代表)  
津ラビドFC 4 - 3 インテルナショナルジャパン (関西地域第1代表/兵庫県)